

人権・同和問題啓発ビデオの内容概説

※ タイトル右にある番号のVはVHS、DはDVD形式であることを表しています。

あ行

青空のように V030

【形式】ドラマ、47分

【制作者】企画：埼玉県教育委員会、制作：(株)教配

【テーマ】同和問題

【内容】智子とその小学生の娘・恵が同級生を招待したが、母親の会「乙女の会」で智子が被差別部落出身であるとの噂が広まり、誰も参加しなかったため、智子一家はショックを受ける。同じ会の淳子は、弟が被差別部落出身者と結婚して絶縁状態にあるため、他人事とは思えなかった。

明日があるやん **推薦** V048

【形式】ドラマ、53分

【制作者】企画：大阪市・大阪市教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】同和問題

【内容】高校生の隆一は、初めて恋をした相手・清子に自分が被差別部落出身であることを言い出せなかった。勇気を振りしぼって告白した時、清子が強いとまどいを見せたため、隆一は彼女も差別者だと思いこむ。しかし、清子のとまどいの原因は、同和問題に関わるある苦い思い出だった。

あした元気になるあれ **推薦** D020

【形式】ドキュメント、27分

【制作者】企画・制作：メディア総合研究所・風楽創作事務所

【テーマ】同和問題（同和教育）

【内容】被差別部落出身者で現役中学校の教師の松村智広さんの授業風景。被差別部落出身者としての実体験や学校に1日も行くことのできなかった祖母トラさんを交えた授業で、生徒たちに差別とは何か？を問いかけている。

あずに生きる V071

【形式】ドラマ、35分

【制作者】企画：神戸市・神戸市教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】障害者・女性

【内容】デザイン会社の広報課長である麻倉が、部下である有能で仕事熱心な車椅子のデザイナー橋羽と妊娠中の宮内の処遇をめくり苦悩する…。そんな時、家族の励ましもあり、麻倉は部下のために自分にできる限りの努力をすることを決心した。

明日への彩り V009

【形式】ドラマ、55分

【制作者】企画：埼玉県教育委員会、制作：(株)教配

【テーマ】同和問題

【内容】隆は、昼間働き、夜定時制高校に通っている。同級生の則子から、知り合いのカンボジア人夫婦のためのアパートを探してほしいと頼まれたのがきっかけで2人は仲良くなるが、ある日則子は、自分が被差別部落出身であることを、涙を浮かべながら告白する。

明日への伝言 ―神戸から― V033

【形式】ドラマ、50分

【制作者】企画：神戸市・神戸市教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】地域・同和問題・高齢者

【内容】神戸の震災から1年が経ち、人々は復興に向けて懸命に生きる努力をしていた。ボランティアで病弱者の世話をしている高校生あかりが会った老人ミツは、死の直前に自分が被差別部落出身であることをあかりに告げた。

新しい世紀に向けて V054

【形式】ドキュメント、28分

【制作者】企画：総務庁・(財)人権教育啓発推進センター、制作：JIC日本広報センター

【テーマ】同和問題（行政）

【内容】地対財特法の期限切れが迫る中で、行政はどのような心構えで人権・同和問題に取り組むべきかを元地対協会長・宮崎氏と元委員・稲積氏へのインタビューを通じて考える。

あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権 **推薦** D037

【形式】ドラマ、30分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】性的マイノリティについて人権の視点から理解することを狙いとした入門編。実話を元にしたドラマ2本と大学教授による現状解説の5つのチャプターで構成。ナビゲーターは草野光代。

あなたに伝えたいこと **推薦** D032

【形式】ドラマ、36分

【制作者】企画：兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会、企画協力：兵庫県教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】主人公は、結婚話を発端に、恋人や友人、家族などとの関わりから、同和問題が身近な問題であることを知る。ネット上の情報に左右されることなく人とふれあい、お互いを正しく知ることが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝える。

あなたの職場は大丈夫？ **推薦** D005

【形式】ドラマ、46分、字幕・副音声入り

【制作者】企画・制作：法務省人権擁護局・(財)人権教育啓発推進センター

【テーマ】職場での人権

【内容】「セクシュアル・ハラスメント」や「パワー・ハラスメント」、同和問題を口実に、企業等に不当な利益や義務のないことを要求する行為である「えせ同和問題」といった見過ごすことのできない人権問題について、3つのドラマを通じて、一人ひとりが人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的としている。

あなたは大丈夫？考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～ D080

【形式】アニメ、29分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：毎日映画社

【テーマ】いじめ

【内容】現在では、小中学生の多くがスマートフォンを持っていることから、メッセージアプリやSNSを使ったいじめなどのトラブルが多く起きている。いじめをなくすためにはどうしたらよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいく（小学生編と中学生編、2つのストーリーあり）。

あなたは大丈夫？考えよう！児童虐待 D079

【形式】アニメ、33分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：毎日映画社

【テーマ】虐待

【内容】児童虐待防止に関する正しい知識を身につけるため、児童虐待の具体的な事例を解説する（こども編、大人編あり）。

あなたは大丈夫？考えよう！デートDV D081

【形式】ドラマ、30分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：(株)日テレアックスオン

【テーマ】DV（ドメスティック・バイオレンス）

【内容】デートDVに関する3つの事例をドラマで紹介し、それぞれについて、事例紹介・ディスカッションを行う。

あなたを応援します ～いつでもどこでも誰でもチャレンジ～ V107

【形式】ドキュメント、40分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局 制作：(株)日本テレビデオ

【テーマ】男女共同参画

【内容】「女性のチャレンジは、男性の元気、社会の活気」を合い言葉に、様々な分野でチャレンジをしている女性たちの代表が登場。ナビゲーター、インタビュアーは写真家の織作峰子。

ありのまま生きる ～坂田愛梨・瑠梨～ D055

【形式】ドキュメント、24分、字幕入り

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像(株)

【テーマ】同和問題（現状）

【内容】坂田愛梨(25)・瑠梨(24)姉妹は、母から「ありのままに生きる覚悟」を受け継ぎ、部落問題をはじめとする人権問題を考え「生きる力」を育んだ。十代の姉妹が就職・結婚・出産を経た今、母から娘へ、そして子へ、部落にルーツをもつ「私」を伝える。

ある精肉店のはなし **推薦** D082

【形式】ドキュメント、108分、字幕入り

【制作者】企画：本橋成一、制作：やしほ映画社

【テーマ】同和問題

【内容】大阪で代々、牛をさばき肉にする仕事を営む北出精肉店。命を解き、食卓へ届ける手仕事の中に、彼らは「職人の誇り」と「命への感謝」を刻んできた。差別に負けず、自らのルーツを肯定して生きる。父から子へ、命と向き合う覚悟を繋いだ家族の記録。

生きている V056

【形式】アニメ、15分、字幕入り

【制作者】企画：北九州市教育委員会、制作：(株)電通九州、(株)電通テック福岡支社

【テーマ】命の尊さ

【内容】小学生ツヨシは、古いアルバムを見て、自分には生後すぐ死んだ兄・ハジメがいたことを知る。ある夜、ツヨシは夢の中でハジメと楽しく遊ぶが、ハジメはやがて悲しそうに去っていく。ツヨシは、生きていることは素晴らしいことなんだと気づく。

いじめと戦おう！ ～私たちにできること～ 小学生編 **推薦** D023

【形式】ドラマ、21分

【制作者】企画・制作：東映(株) 教育映像部

【テーマ】いじめ

【内容】一日に2,500人以上が訪れる人気サイト「いじめと戦おう！～対策と克服法～」をドラマ化した作品。いじめの、当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができる。

小学校中・高学年向けの作品で、授業で活用するための手引書が付属されている。クラスの大多数を占めるであろう傍観者が如何にして“いじめの構図”を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うための教材として最適。

一分のすきもなく武装して V069

【形式】ドキュメント、28分、字幕入り

【制作者】企画・制作：国連広報センター、(財)人権教育啓発推進センター

【テーマ】世界平和

【内容】世界にはびこる小型武器の現状を紹介。未だ小型武器の取引が不正に行われ、子どもたちにも容易に手に入れることのできる現状にあり、世界平和のためにこれからどうしていくべきか…。

いのちいっぱい V002

【形式】ドキュメント、52分

【制作者】企画：福岡県、制作：東映(株)

【テーマ】障害者

【内容】障害を持ちながらも目標に向かって力強く生きる人々を紹介し、世の中に完全な人間など存在せず、全ての人間がかげがえのないものであることを訴える。

いのちのあさがお **推薦** V061

【形式】ドラマ、36分

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】命の尊さ

【内容】実話に基づく、急性白血病のため7歳でなくなった丹後光祐さんと家族の愛情の物語。治療のため病院に入院するが…。ようやく退院許可があり、4月から新一年生として学校に通い始めるが、夏休みに再入院となり他界してしまう。残された母まみこに夏休みに種まきをした「あさがお」が目に入った。光祐を思い出すために毎年種をまき、やがて「命のアサガオ」として地域に広まっていく。

イマジネーション 想う つながる 一歩ふみだす

(いじめ問題・同和問題・発達障害) **推薦** D030

【形式】ドラマ・ドキュメント 34分

【制作者】東映(株)

【テーマ】人権全般

【内容】ラジオ局で番組パーソナリティを務めるサヤカの元には、今夜もリスナーからの相談の便りが届く。現代社会に悩む様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一歩を見つけていく。元 AKB48 の秋元才加出演

人権を自分の問題、日常の問題として考える機会となるように制作された作品。人権学習だけでなく、子ども教室スタッフ向け研修、ボランティア活動など幅広い場面で活用できるように作成されている。
インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために **推薦** D048

【形式】ドラマ、ドキュメント、30分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】インターネットにおける人権侵害

【内容】主に中高生や保護者、教職員を対象にインターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめた作品。収録はドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事例」「無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例」「インターネットの危険性」と解説「インターネットの落とし穴」「加害者にも被害者にもならないために」。

インターネットの向こう側 D001

【形式】ドラマ、36分

【制作者】企画・制作：法務省人権擁護局・(財)人権教育啓発推進センター

【テーマ】インターネットにおける人権侵害

【内容】インターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏えいは『人権侵害』であるということについて、ドラマと解説によって伝える。

ウエルカム！ ―外国人の人権― **推薦** D057

【形式】ドラマ、16分、字幕・副音声入り

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】外国人

【内容】日本で暮らし働く外国人が増えている。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、日本の文化や習慣も尊重してもらうことが必要となる。この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描く。

えせ同和行為排除のために **推薦** V086

【形式】ドラマ、30分、字幕入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局・(財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】えせ同和行為

【内容】ある会社のオフィスに、小包が届く。その後の電話から、同和問題に関する書籍の購入を求める物であることが判明した。対応した神山は結論を先延ばしにしてしまう。対応に悩む神山に、次第に高圧的に書籍代金の入金を迫ってくる。

おじいちゃんの花火 **推薦** V049

【形式】アニメ、25分

【制作者】企画：東京都教育委員会、制作：読売映画社

【テーマ】障害者・偏見

【内容】中学生の一志は、北海道に住む少女・百合子とメール友達だが、足の不自由な百合子が突然隅田川の花火を見に上京するという。百合子の父の一家が花火職人だったため母の実家が結婚に反対し、駆け落ち同然で結婚した経緯があり、百合子は祖父の顔を知らなかった。

か行

外国人と人権 違いを認め、共に生きる D047

【形式】ドラマ、ドキュメント、33分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】外国人

【内容】外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何が出来るかを考える作品。収録はドラマ「家庭・地域で見られる偏見や差別」「職場で見られる偏見や差別」「ヘイトスピーチ」と解説「多文化共生社会をめざして」。

風かよう道 V066

【形式】ドラマ、35分

【制作者】企画：和歌山県同和委員会、制作：共和教育映画社

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】古い因習にこだわる理恵を母に持つ美子と同和地区出身の淳一の結婚問題から、二人の勤める会社のコンピュータの掲示板に淳一を名指した差別落書きがあり、会社で問題となる。会社では「一人ひとりが差別の防波堤にならなければならない」と誓い合う。美子は淳一のことを両親に話すが、猛反対に合う。そのとき弟の直人の一言により目が覚める。

風の旅人 **推薦** V091

【形式】アニメ、30分

【制作者】企画：三重県、三重県人権問題研究所、制作：㈱電通テック大阪支社

【テーマ】障害者

【内容】ベット式の車椅子を通りがかりの人々に押ししてもらい旅をする主人公。人々の間を風のように駆け抜けた実在の重度身体障害者の感動的な生き方を描いている。

風の匂い **推薦** D056

【形式】ドラマ、34分、字幕・副音声入り

【制作者】企画：兵庫県/(公財)兵庫県人権啓発協会 制作協力：兵庫県教育委員会 制作：東映㈱

【テーマ】人権全般

【内容】スーパーマーケットで働く青年、歩と正人。歩には知的障害があるが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」だった。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材。

風のひびき V062

【形式】ドラマ、54分、字幕入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局・(財)人権教育啓発推進センター、制作：東映㈱

【テーマ】障害者

【内容】聴覚に障害のある主人公奈緒は、恋人の淳からプロポーズされる。ホームヘルパーとして働く奈緒は訪問先で出会った聴覚に障害があり、自分と同じ障害を持つ子どもが生まれるのを危ぶみ、子どもがいない老夫婦や同和地区出身者のために独身を通した初子の話を聞き、淳との結婚に不安を抱き始める。

カラフル **推薦** D045

【形式】ドラマ、31分、字幕入り

【制作者】企画・制作：東映㈱、監督：越坂康史、脚本：山上梨香

【テーマ】人権全般

【内容】「“人権”の問題は“人間”の問題」。私たち1人ひとりが生きていく日々の中に存在し、知らず知らずのうちに他者の人権を侵害してしまうこともある。両親と人生の巣立ちの時を迎えた子ども達の会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げている。収録テーマ：「他人の噂—誰もが知らず知らずの内に…」 「子どもの就職—名刺に格付け？」 「子どもの結婚—親の理想と価値観」 「LGBT—“普通”という思い込み」 「多様性を認めるカラフルな社会へ」。

がんばれ！ 青春先生 **推薦** V005

【形式】ドラマ、54分

【制作者】企画：大阪市・大阪市教育委員会、制作：東映㈱

【テーマ】同和問題（学校）

【内容】元気が取り柄の小学校教師・竜馬は、部落差別が原因で生徒のケンカがあったことを知り、クラス全員で差別問題を扱った芝居を上演しようと計画するが、保護者たちから予想外に強硬な反対にあい、計画は頓挫しかける。

きいちゃん V085

【形式】アニメ、21分

【制作者】企画・制作：東映㈱

【テーマ】障害者

【内容】養護学校に赴任した山元先生と高等部の車椅子で生活するきいちゃんとの出会いから物語は始まる。きいちゃんのお姉さんの結婚が決まり、結婚式を楽しみにしていた矢先に、出席して嫌な思いするのはと悩む母から「欠席した方が」と言われてしまう。山元先生は落ち込むきいちゃんにお姉さんへの浴衣のプレゼントを提案し、作成に取りかかった。そして、結婚式に出席したのだが…。

企業活動に人権的視点を CSR で会社が変わる・社会が変わる D038

【形式】ドキュメント、103分

【制作者】企画・制作：(公財)人権教育啓発推進センター、制作協力：(株)日テレアックスオン

【テーマ】職場での人権

【内容】(公財)人権教育啓発推進センターで実施している『「企業の社会的責任と人権」セミナー』において、CSRと人権課題に積極的に取り組む実践事例の中から、企業にとって関心の高いテーマに関する先駆的な事例を取り上げ、企業経営者や従業員などにおける実際の取組みの様子や地域の人々の声を紹介。

企業活動に人権的視点を② 会社や地域の課題を解決するために D058

【形式】ドキュメント、96分

【制作者】企画・制作：(公財)人権教育啓発推進センター、制作協力：(株)桜映画社

【テーマ】職場での人権

【内容】地球環境への関心が広がり、人権意識の高まりなど、企業が果たすべき社会的責任・CSRが問われる時代となった今、どのような取組みが企業内外の人のためになり、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの取組事例を紹介している。

企業と人権 職場からつくる人権尊重社会 D054

【形式】ドラマ・ドキュメント、40分

【制作者】企画・制作：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】職場での人権

【内容】平成23年に国連で「ビジネスと人権に関する指導原則」が策定され、企業は人権をはじめとするさまざまな社会的責任について、率先して対応していくことが求められているなかで、企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業が関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説している。

君に心のパス V010

【形式】ドラマ、55分

【制作者】企画：京都市・京都市教育委員会、制作：KBS京都・東映(株)

【テーマ】同和問題

【内容】大学生・了は、尊敬する先輩がラグビー部の監督を勤める高校に教育実習生としてやってきたが、一人の部員が監督に反抗的な態度を取っていることに気付く。その部員は、監督と他の人が差別的な会話をしているのを偶然聞いてしまい、監督が信用できなくなったのだ。

虐待から子どもたちを守るために V075

【形式】ドラマ+ドキュメント、53分、字幕入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局・(財)人権教育啓発推進センター、制作：NTV映像センター

【テーマ】子どもの人権

【内容】ドラマとドラマの中に見る問題点等を解説したドキュメンタリーの2部構成となっている。1部のドラマ「扉をあけて」では、保育士の竹本が母親・千恵の明美への虐待を疑う。明美と千恵を救うために小児科医、児童福祉司、保育士、人権擁護委員などが協力し、虐待の真相を探り、取り除くように努めた。その結果、二人には穏やかな日々が戻りつつあった。2部のドキュメンタリー「それぞれにできること」では、児童虐待に関する取組みを紹介。

虐待防止シリーズ D013

【形式】ドラマ、46分、字幕・副音声入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター、制作：(株)桜映画社

【テーマ】虐待

【内容】「児童虐待」、「高齢者虐待」、「ドメスティック・バイオレンス(DV)」を取り上げ、子どもや高齢者、配偶者に対する虐待事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介する。

共生への道 ～日本の先住民族アイヌ～ V025

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画：(社)北海道ウタリ協会、制作：NHK北海道ビジョン

【テーマ】アイヌ民族

【内容】アイヌ民族は、独自の言語や文化を持つ日本の先住民族である。アイヌ民族が日本民族に強制的に同化され、虐待された歴史と、民族のアイデンティティを回復しようとする現在の取組を紹介する

靴下の穴から未来が見えた

推薦

上巻：D073 下巻：D074

～どうする部落問題学習 どうすすめる人権啓発～江嶋修作 川口泰司 坂田かおり・愛梨・瑠梨
【形式】ドキュメント、上巻：27分、下巻：30分
【制作者】企画：風楽創作事務所、制作：フルーク映像株式会社
【テーマ】同和問題
【内容】20代から70代の世代を超えた論客5人が、部落問題を語り尽くす前代未聞のシンポジウム。長時間に渡る白熱の議論を、上下巻にまとめた。

元気に再チャレンジ！ ～キラキラしている女性たち～ V112

【形式】ドラマ+ドキュメント、25分
【制作者】企画：内閣府男女共同参画局
【テーマ】男女共同参画
【内容】30歳代後半で子育て中の主婦山田裕美は、再び社会で働きたいと思い、求職活動を始めるも、再就職への道は険しかった。そんな折り、「再就職支援セミナー」に参加し、自分と同じ仲間が大勢いることを知り、勇気づけられる。再び求職活動に積極的に取り組むが果たして努力は実るのか？

公正採用選考のころ V120

【形式】ドラマ、25分
【制作者】企画・制作：東映㈱
【テーマ】公正な採用選考（就職差別）
【内容】人事課長の山口は、ある日、自分が面接した二人の若者と出会う。二人は山口の会社の面接において不適切な質問があったと指摘し、山口は深く反省する。その後、友人である中原の話もあって、山口は部下とともに社長に「イメージアッププラン」を提出。部長の理解もあり、ワンマンであった社長の心が動いた。

公正な採用選考が企業にもたらすもの D064

【形式】ドラマ、25分
【制作者】企画・制作：東映㈱
【テーマ】公正な採用選考（就職差別）
【内容】公正な採用選考のための雇用主研修会で、講師の野口裕見子は、最前列の平岩に「面接官になったつもりで、私の親の職業を尋ねてください」と、本来は不適切である質問をあえてするように促し、その質問を鍵にして、公正な採用選考をすることがいかに大切かを説いていく。

聲の形

推薦

D050

【形式】ドラマ、30分、字幕
【制作者】企画・制作：東映㈱
【テーマ】いじめ・障害者
【内容】石田将也のクラスに聴覚障害のある西宮硝子が転校してきた。筆談ノートで積極的に語りかける硝子に当初は好意的に受け入れていたクラスだったが、硝子が原因で授業が止まったり、筆談ノートの煩わしさに徐々にストレスを感じていき、やがていじめへと発展していく。

国際人権を知っていますか ～国連と市民のとりくみ～ V038

【形式】ドキュメント、24分
【制作者】企画：大阪府・大阪市、制作：(財)ヒューライツ大阪・(財)NHKサービスセンター
【テーマ】国際的な人権問題
【内容】国際連合は、発足当初から数々の人権問題に取り組んできた。現在、世界中に存在する人権問題とその解決のための取組を紹介する。

ここから歩き始める D060

【形式】ドラマ、34分
【制作者】企画：兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会、企画協力：兵庫県教育委員会、制作：東映㈱
【テーマ】高齢者の人権
【内容】「認知症を共に生きる」をテーマに、超高齢社会のあり方を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるよう制作されたドラマ。

心のケアと人権 職場編 **推薦** D021

【形式】ドラマ、22分、字幕入り
【制作者】企画・制作：東映㈱ 教育映像部

【テーマ】メンタルヘルス

【内容】中堅サラリーマンの佐伯は、配置転換後にストレスと仕事の過重により欠勤しがちとなり、病院ではうつ病と診断された。周囲は「さぼり」とか、「仕事ができない言い訳」などと陰口を叩く。対処に悩む上司の鈴木は、人事労務担当の課長と面談し、お互いに支え合う職場環境作りが大切だと気づく。

こころの交響楽 **推薦** V080

【形式】アニメ、43分、字幕入り

【制作者】企画：北九州市・北九州市教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：東映(株)

【テーマ】命の尊さ

【内容】小児科医として働く響子の病院に、父親に叩かれ、肋骨を骨折した剛が運ばれてきた。入院した剛は父親からもらったオルゴールを大切にすると同室になるが、なかなか心を開こうとはしなかった。そんなある日、直の大切にするとオルゴールが無くなってしまふ。その真相は…。

心の窓を拓いて ～明石一郎～ **推薦** D027

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像(株)

【テーマ】同和問題（同和教育）

【内容】差別解消の道筋は「教育のチカラ」と確信する明石一郎さん（58）、子どもの暮らしから人権を考える現役の校長先生が語る。

心ひらくとき V060

【形式】ドラマ、55分

【制作者】企画：法務省人権擁護局・財人権教育啓発推進センター、制作：NTV映像センター

【テーマ】男女共同参画

【内容】新聞記者あすかは、女性の職場進出に理解のある夫と結婚し、仕事にはげんでいたが、妊娠をきっかけに仕事と家庭の狭間で悩む。一方であすかが取り組んでいる連載「人権者」の取材を通じて、人には様々な生き方や幸せがあり、それを守るために人権が大切であることに気づいていく。

ココロ屋 **推薦** D044

【形式】アニメ、25分

【制作者】原作：ココロ屋 梨屋アリエ/作 菅野由貴子/絵（文研出版）企画・製作：東映(株)

【テーマ】人権全般

【内容】小学生のひろきは友達とケンカし「先生に心を入れ替えなさい」と言われる。心を取り替えてくれるココロ屋が現れ様々な心を替えてもらうが、デコボコな形の天然もののココロがひろき自身のココロだと言われる。心は段々と成長するものであり、ひろきは自分の心こそが自分にふさわしいものであり、心を育てていく決心をする。

心を楽にするセルフケア ―考え方のクセに気づこう― D022

【形式】ドラマ、25分

【制作者】企画・制作：(株)アスパクリエイト

【テーマ】メンタルヘルス

【内容】「セルフケアとは」「ストレスとは」を導入として、職場で起こりがちなシチュエーションを紹介しながら、“考え方のクセ＝認知の歪み”によってストレスが生じることを解説する。考え方を考えることでストレスをつくらず、ポジティブに切り抜けることを具体的に見ていく。

コスモスの道しるべ V014

【形式】ドラマ、54分

【制作者】企画：福岡市、制作：井之上企画

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】ある朝、中学生の鈴子が家出し、鈴子の行方と家出の原因をめぐって家族たちは混乱する。その頃、別の町に住む鈴子の祖父・徳蔵は、鈴子からの手紙を読んでいた。徳蔵は、被差別部落の女性と結婚した息子（鈴子の父）と絶縁状態にあり、鈴子とは会ったことがなかった。

琴美の決意 ～差別なき未来に向かって～ **推薦** V082

【形式】ドキュメント、37分

【制作者】企画：長野県同和教育推進協議会、制作：信越放送(株)

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】被差別部落に生まれ育った琴美さんが、母となり我が子の将来のために差別解消を訴える作品。両親が受けた差別、自分が受けた差別を語り、差別を無くすためには、差別された側が、勇気を持って訴えていくしかないと思い、我が子の将来のために部落差別について語る。

根絶！夫からの暴力'04（改訂版） ～あなたは悩んでいませんか？～ V115

【形式】ドラマ 30分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局 制作：(社)日本広報協会

【テーマ】男女共同参画

【内容】夫からの暴力で悩んでいる女性が、夫と決別するまでを描いたドラマを中心に、内閣府男女共同参画室の暴力対策専門官である土井さんの説明を交え、法律に基づく保護制度や相談窓口など対処方法について紹介していく。

こんど逢うとき V028

【形式】ドラマ、55分

【制作者】企画：和歌山県同和委員会、制作：共和教育映画社

【テーマ】同和問題

【内容】日系3世アメリカ人のナオミが夏休みを利用して漆塗りを習いに祖父の故郷にやってきた。漆塗りの修行にはげむナオミだが、祖父が被差別部落出身だったことを話した途端、みんながよそよそしくなる。ナオミは、差別が日本で今も続いていることなど予想もしていなかった。

さ行

採用と選考 V059

【形式】ドラマ、25分

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】公正な採用選考（就職差別）

【内容】新しく人事課に赴任した鈴木係長は、はりきって採用基準や面接問題の作成にとりかかるが、山下部長に細かく修正され、不満に思う。ある夜、居酒屋で山下は、自分が何げなく聞いた不適切な質問のために、試験を受けに来た若者を傷つけてしまった思い出を語り始める。

差別意識の解消に向けて〈第1巻・一般向け〉人権のまちづくり V121

【形式】ドキュメント、29分

【制作者】企画：大阪人権問題映像啓発推進協議会、制作：(株)テレコープ

【テーマ】同和問題

【内容】いま、同和地区内外の人たちが生活現場で手を取り合い、差別の解消に向けて、「人権のまちづくり」に取り組んでいる。差別や偏見を乗り越えながら、同和地区への忌避意識を解消していく、人権のまちづくりが展開されている。

差別意識の解消に向けて〈第2巻・企業向け〉宅地建物取引における土地差別 V122

【形式】ドラマ、22分

【制作者】企画：大阪人権問題映像啓発推進協議会、制作：(株)テレコープ

【テーマ】同和問題（企業）

【内容】大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて根強く残る同和地区に対する忌避意識が自分の利害に関係する時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考える。

差別意識の解消に向けて〈第3巻・行政向け〉土地差別問題を考える V123

【形式】ドラマ、24分

【制作者】企画：大阪人権問題映像啓発推進協議会、制作：(株)テレコープ

【テーマ】同和問題（行政）

【内容】大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて根強く残る同和地区に対する忌避意識が自分の利害に関係する時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考える。

差別っていったい何やねん～歩く水平社宣言・川口泰司～

推薦

D002、V101

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：メディア総合研究所・風楽創作事務所

【テーマ】同和問題（現状）

【内容】両親や、祖母、先輩たちから引き継いだ、差別のない社会への願い。それに向かってひたむきな中にも明るく活動している川口泰司さんは20代。川口さんの講演や活動を追ったドキュメンタリー。

部落問題について、若者の視点からうかがい知ることができ、今後の同和教育を考えていく上で大いに参考になる。聴衆の心をつかむ話は、肩肘を張らずに自然に聴くことができる。

差別を許さない自分づくり～寝た子を起こして30年・長谷川サナエ～

推薦

D019

【形式】ドキュメント、26分、字幕入り

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像㈱

【テーマ】同和問題（現状）

【内容】1981年の部落解放同盟新発田住吉支部結成当時から解放運動一筋に生きてきた長谷川さん。隣保館の立ち上げや講演会、被差別民衆の伝統芸能の復活など、これまでの多岐にわたる活動を紹介する。

更池の語り部・吉田小百合

推薦

V088

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：メディア総合研究所

【テーマ】同和問題（差別体験）

【内容】吉田小百合さんの家族が受けた部落差別の経験を描く。自分の生い立ち、父のこと、母のこと、兄のこと、そして子育てへの彼女の思いを一人でも多くの人に知ってもらいたく、活動を続ける吉田さんの姿を追ったドキュメンタリー作品。子どもの教育問題が印象深い。

サンセット・サンライズ V032

【形式】ドラマ、49分

【制作者】企画：兵庫県・(財)兵庫県人権啓発協会、制作：東映㈱

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】民宿の中学生の娘・由美の危機を通りがかりの青年が救ったことから、青年と由美の姉との恋が始まった。しかし、青年が被差別部落出身であることが分かり、両親は交際に反対する。由美は、恩を仇で返すような両親の態度に怒りをおぼえ、作文コンクールで差別の不当性を訴える。

ザ・会社 **推薦** V023

【形式】ドラマ、30分

【制作者】企画：法務省、制作：東映㈱

【テーマ】えせ同和行為

【内容】ある建設会社に同和団体を名乗る3人組が押しかけて強引な要求を突きつけ、同和問題をよく知らない島田総務課長はタジタジになる。上司に相談しても、みんな事なかれ主義で、会社の対応は金銭解決の方向で決まりそうになるが…。

Shall we 育児 V114

【形式】ドラマ 30分

【制作者】企画：新潟県 制作：TeNY テレビ新潟

【テーマ】男女共同参画

【内容】共働き夫婦の育児ドラマを中心に、男性の育児参加の重要性や育児に関する支援制度等を解説

主語で語る人権教育 V089

【形式】ドキュメンタリー、30分、

【制作者】企画、制作：メディア研究所

【テーマ】人権教育

【内容】三重県・大山田中学校。生徒数約200名の小さな中学校の総合学習取組を描く。この取組は部落問題を中心に据え、人権総合学習を実践しており、今多方面から注目を集めている。一年間の学習内容を追ったドキュメンタリー作品である。

Jun&Keiの企業と人権 ～部落地名総鑑事件30年企画作品～ V100

【形式】ドキュメント+漫才、30分

【制作者】企画・制作：株式会社フルーク 製作協力：風楽創作事務所

【テーマ】職場での人権

【内容】Jun&Keiの漫才コンビが、堅く感じてしまいがちな人権問題を親しみやすく紹介する。個人情報、男女平等、障害者、外国人、部落差別の各問題について、統計やドキュメントを用いて企業と関わりの深い問題を解説する。

障害のある人と人権 誰もが住みよい社会を作るために D059

【形式】ドキュメント、32分、字幕・副音声入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局 公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作：東映株式会社

【テーマ】人権一般

【内容】障害のある人もない人も誰もが住みよい社会をつくるためにはどうしたらよいか。このDVDでは、障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取組などを紹介し、「障害のある人と人権」について考えていく。

翔太のあした ～子どもの目から見た男女共同参画～ 推薦 V067

【形式】ドラマ、54分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(財)人権教育啓発推進センター 制作：東映株式会社

【テーマ】男女共同参画

【内容】性別の役割分担にこだわることなく「その人らしさ」を尊重し一人一人の個性や特性で社会に関わることを理念とする男女共同参画社会。実現の意義と実現するために必要な行動について学校、職場、家庭における場面での男女の意識差を描くことにより訴える。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」 推薦 D033

【形式】歴史概説、16分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】室町時代の東山文化を支えた人の中に差別された人々がいたことを当時の資料などを使い、わかりやすく説明している。収録内容は「『河原者』と呼ばれた人々とは」、「銀閣の庭に隠されたメッセージ」。小学生版と中学生以上版を収録。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々 推薦 D034

【形式】歴史概説、15分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】身分制度によって差別された人々が、どのような経緯を辿り江戸時代に至ったのか、わかりやすく説明している。収録内容は「身分制度はどのように確立したのか」、「『社会外』に置かれた人々の暮らしは?」。小学生版と中学生以上版を収録。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第3巻 近代医学の基礎を築いた人々 推薦 D041

【形式】歴史概説、17分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】社会科教科書において支配階層の動きだけでなく、民衆の視点から日本の歴史を見つめ直そうとする研究の深まりが広がっており、その研究成果と教科書記述の変化をひまえ、新たに見いだされた豊かな史料を積極的に活用して映像化した作品

江戸時代中期、近代医学の発展を影ながら支えたのは、動物の死体を処理する仕事を続け、人と動物の内臓を熟知していた部落の人々だった。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第4巻 明治維新と賤民廃止令 推薦 D042

【形式】歴史概説、18分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】社会科教科書において支配階層の動きだけでなく、民衆の視点から日本の歴史を見つめ直そうとする研究の深まりが広がっており、その研究成果と教科書記述の変化をひまえ、新たに見いだされた豊かな史料を積極的に活用して映像化した作品

明治政府が差別をなくすためだけでなく、地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、したがって壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなど、近代社会においても「部落差別」が存続した構造を浮かび上がらせている。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第5巻 渋染一揆を闘いぬいた人々

推薦

D051

【形式】歴史概説、18分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】社会科教科書において支配階層の動きだけでなく、民衆の視点から日本の歴史を見つめ直そうとする研究の深まりが広がっており、その研究成果と教科書記述の変化をひまえ、新たに見いだされた豊かな史料を積極的に活用して映像化した作品

江戸時代末期、岡山藩で庶民に出された俵約令において、被差別身分の人々に対してより厳しいお触れが出され、この差別に対し村人は「渋染一揆」と呼ばれる大規模な抵抗運動を起こし闘い続けた。人としての尊厳をかけ、知恵と力を合わせて闘った人々から、今学ぶべき事は何かを問いかける。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第6巻 日本国憲法と部落差別

推薦

D052

【形式】歴史概説、17分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】社会科教科書において支配階層の動きだけでなく、民衆の視点から日本の歴史を見つめ直そうとする研究の深まりが広がっており、その研究成果と教科書記述の変化をひまえ、新たに見いだされた豊かな史料を積極的に活用して映像化した作品

第二次大戦後、平和の基礎となる人権尊重の精神がどのようにして憲法に書き込まれたか、特に第14条に注目し、誰ひとりとして「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが、真の「解放令」であることを伝え、「差別を黙って見過ごしてはならない」ことを、憲法の意義とともに問いかける。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第7巻 水平社を立ち上げた人々 -にんげんは尊敬すべきものだ-

推薦

D071

【形式】歴史概説、17分

【制作者】東映(株)

【テーマ】同和問題(歴史)

【内容】日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかけます。

シリーズ映像でみる人権の歴史

第10巻 差別のない社会へ -私たちはどう生きるか-

推薦

D077

新規追加

【形式】ドラマ、20分

【制作者】東映(株)

【テーマ】人権全般

【内容】子どもたちが直面したいじめをきっかけに、実際に4人のゲストティーチャーを招いたオンライン学習を通じて、社会にある様々な差別に気づき、自分自身を見つめ直し、よりよい生き方を目指す姿を描いています。差別を許さない生き方はどうあるべきか、現代社会に残る差別を解決していくために自分は何ができるかを問いかけます。

新・共生への道～日本の先住民族・アイヌ～ V124

【形式】ドキュメンタリー、35分

【制作者】企画：(社)北海道ウタリ協会、制作：(株)NHK 北海道ビジョン

【テーマ】アイヌ民族

【内容】1997年に「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定されるなど、アイヌ民族を取り巻く状況は大きく変化したが、今なお根強く残る差別や偏見をアイヌの人の言葉を通して考える。

人権感覚のアンテナって？～人権侵害・差別がみえてくる～

D015

【形式】ドラマ、39分、字幕入り

【制作者】企画：人権啓発ビデオ制作委員会（(社)部落解放・人権研究所／大阪府／大阪市／堺町）、
制作：(株)元気な事務所

【テーマ】人権全般

【内容】ある化粧品会社の人権啓発担当となった深津は、「差別がいけないなんて当たり前」だと思っていた。しかし、人権について考えていくにつれ、身の回りでもさまざまな人権侵害、差別が起きていることに驚く。やがて、深津は関心を持っていなければ人権侵害・差別はなかなか見えてこない“社会の無関心”という落とし穴に気づいていく。

人権感覚を磨きませんか **推薦** D007

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像(株)

【テーマ】同和問題（同和教育）

【内容】沖縄出身の父と部落出身の母の下徳島県で生まれ育った大湾さん。心理テストや自筆のマンガを使ったユニークでユーモラスな講演が人権問題を分かり易く説き起こす。

人権啓発号にじまるくんが行く！ ～人権ハート回収大作戦～ V098

【形式】ドキュメント、24分

【制作者】企画・制作：新潟県

【テーマ】人権啓発活動の紹介

【内容】新潟県民の優しい心、正しい心、思いやる心を育んできた「人権ハート」が、いじめ、差別事件、自然破壊で傷つき壊れ、県内の小学校に飛び散った。そこで、人権啓発号にじまるくんになり、壊れたハートを元にもどすために人権ハートのかけらを集める「人権ハート回収大作戦」が行われた。

人権のヒント 職場編 **推薦** D014

【形式】ドラマ、22分、字幕入り

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】職場での人権

【内容】ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題について提起する内容。男女の役割やセクハラ、パワハラ、障害者との共生などのテーマを扱っている。

新時代へのステップ ～同和行政の転換期～ V070

【形式】ドキュメント、29分

【制作者】企画：総務省・(財)人権教育啓発推進センター、制作：JIC日本広報センター

【テーマ】同和問題（行政）

【内容】地対財特法の期限切れが迫る中で、これまでの取り組み、これまでの施策の評価、同和地区での取り組み、今後の取り組みを総務省佐藤室長、関西大学石元教授、フリージャーナリスト角岡さん、京都産業大学灘本助教授へのインタビューを通じて考える。

新ちゃんがいない！ **推薦** V016

【形式】アニメ、36分

【制作者】企画：北九州市・北九州市教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：東映(株)

【テーマ】障害者

【内容】四肢性マヒで歩行が困難な新ちゃんは、全寮制の養護学園で学んでいたが、懸命なりハビリの成果で普通小学校に転入することになった。しかし、次第に陰湿ないじめが始まり、他のクラスの策謀でクラス対抗リレーで走らされることになる。

ストップ・チャイルド・レイバー（STOP CHILD LABOUR） V055

【形式】ドキュメント、32分

【制作者】企画：ILO東京支局・(財)人権教育啓発推進センター、制作：日本ビデオニュース(株)

【テーマ】子どもの人権

【内容】世界中で幼い子どもたちが賃金ももらわず、劣悪な環境の中で長時間労働に駆り出されている。その実態を紹介し、日本にできることを考える。

すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～ D043

【形式】ドラマ、ドキュメント、35分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：(株)桜映画社

【テーマ】人権全般

【内容】国際連合創設70周年を記念して、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する

条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介。収録は「国連の人権への取り組み」「女性の人権」「子どもの人権」「障がいのある人の人権」「外国人の人権」

性の多様性とLGBTQ+ ～誰もが自分らしく生きるために～ **推薦** D076

【形式】ドキュメント、28分

【制作者】企画・製作：東映(株)、制作：(株)アマゾンラテルナ、(株)simori、監修：一般社団法人 fair

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】「性のあり方」についての基礎知識を分かりやすく解説しながら、典型的でないと言われる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実状について伝える。多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる作品。

世界中のすべての人々のために V051

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：国際連合

【テーマ】人権全般

【内容】ハリソン・フォードが案内役となり、1948年の世界人権宣言ができるまでの経過や秘話を紹介する。世界人権宣言50周年にちなんだ作品。

戦争の傷あと V074

【形式】ドキュメント、31分

【制作者】企画・制作：国際連合

【テーマ】世界平和

【内容】戦争が残した影響は、戦争が終わってもすぐに消えることはない。残された爆弾、戦争が残した社会崩壊、人々の心の傷など、戦争の傷あとから立ち直ろうとする人たちのドキュメンタリー。

そんなの気にしないー同和問題ー **推薦** D046

【形式】ドラマ、17分

【制作者】企画・製作：東映(株)、製作協力：(株)ターゲット

【テーマ】同和問題

【内容】親友に同和地区出身であることを告白し「そんなの気にしない」と返ってきた言葉。告白した方はもっと知って欲しかった。された方はそのままの相手でも何も変わらないことを伝えなかった。しかしその一言がきっかけで二人はすれ違っていく。普段なにげなく使う言葉や態度の中には相手を傷つけるものがあるかもしれない。そして壁を乗り越えるのもまた、相手を信じる力だということを作品で伝えていく。

た行

体験！発信！チャレンジ・ストーリー ～まちづくりにかける元気な女性たち～ V110
(ダイジェスト版)

【形式】ドキュメント 39分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局 制作：(株)テレパック

【テーマ】男女共同参画

【内容】各地でまちづくりに取り組む女性たちの事例を3つ紹介する。

コミュニティ・ショップの夢にチャレンジ！滋賀県栗東市…NPO法人「ぴいめ〜る企画室」

歴史ある町並みを蘇らせる女性たち！熊本県宇城市…「風の会」

“人”と“気持ち”をつなげたい！京都府舞鶴市…NPO法人「舞鶴市女性むちネットワークの会」

だけん・なん V046

【形式】ドラマ、58分

【制作者】企画：熊本県、制作：中山映画(株)

【テーマ】同和問題

【内容】亜希子は、小学生の息子・崇が差別にあっていることを知り愕然とする。かつて自分は、優秀な陸上選手だったのに、被差別部落出身だったために実業団に入れなかった経験があるからだ。悩む亜希子は、崇を勇気付けるために県民マラソンへの参加を思い立つ。

だれにでも開かれていますか？ ～公正な採用選考を求めて～ **推薦** D024

【形式】ドラマ、28分

【制作者】企画・制作：東映(株) 教育映像部

【テーマ】公正な採用選考（就職差別）

【内容】ミヤコ精機では社長の提案で、地元出身者を優先して採用するという方針が示されたが、人事部員の向井は、その方針が納得できない。採用選考が始まると、そこにはミヤコ精機で働きたいという想いに溢れたベトナム人留学生のエントリーシートがあった。向井はこのベトナム人である候補者をなんとか通過させたいと思うが、それは間違いなく自社の選考方針とは相反するものだった…。

だんじり囃子 V036

【形式】ドラマ、54分

【制作者】企画：大阪府教育委員会、制作：共和教育映画社

【テーマ】同和問題（学校）

【内容】サッカーが得意な小学生・新一は、転校した先でもクラスの人気者になるが、被差別部落から引っ越してきたことが分かった途端、母親たちが子どもを遊ばせないようになる。対応に困った担任の遠藤先生は、だんじり囃子（太鼓）を通じてクラスの和を取り戻そうと思いつく。

地域こそって子育てを！ ～薬丸裕英が聞く樋口先生の育児支援ガイド～ V106

【形式】ドキュメント 28分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局 制作：(社)日本広報協会

【テーマ】男女共同参画

【内容】仕事と子育ての両立支援策に関する広報ビデオ。

- (1) 子育ての相談をめぐる支援策とその活動
- (2) 保育施設をめぐる支援策とその活動
- (3) 仕事と子育ての両立をめぐる支援策とその活動
- (4) 政府の子育て支援

チェリーブラッサム V017

【形式】アニメ、42分、字幕入り

【制作者】企画：大阪同和問題映像啓発推進協議会、制作：電通ブックス大阪支社

【テーマ】同和問題

【内容】自分では、差別していないつもりでも、心の奥底に潜む差別意識から自意識過剰になり、かえって相手を傷つけたりしているかも知れない。現実には被差別部落出身者と向き合った者の内心の葛藤を2話構成でファンタジックに描く。

中学生向け「考えてみよう SNS やスマホとの付き合い方」 D053

【形式】ドラマ、28分

【制作者】新潟ろうきん

【テーマ】インターネットの人権

【内容】SNS、スマートフォンを用いたインターネットでのトラブル（「子ども間でのトラブル」、「SNSでの情報発信と個人情報」、「オンラインフェーム・ワンクリック請求」）をドラマ形式で提示。

ちょっと青空 V096

【形式】ドキュメント、31分

【制作者】企画・製作：「ちょっと青空」製作委員会、小林茂プロダクション

【テーマ】障害者

【内容】常時介護が必要なマサヒロさんのところには、たくさんの仲間がやってくる。ホームヘルパー、マッサージの人、ブラッと来る人、酒飲み友達、医者のお、カラオケ友達などなど。そんな彼等とマサヒロさんの生活を撮影したおかしくて、楽しくて、シーンと心に染みるドキュメンタリー作品

デートDVって何？ 一対等な関係を築くために **推薦** D018

【形式】ドラマ、21分、字幕・副音声入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局・(財)人権教育啓発推進センター、制作：(株)電通テック

【テーマ】DV（ドメスティック・バイオレンス）

【内容】主に大学を舞台にした3つのデートDV事例を紹介するドラマ。交際相手への行き過ぎた独占欲や嫉妬心から生じるさまざまな問題を、解説を交え説明している。

東京の同和問題Ⅲ 表現から見た差別意識 V026

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画：東京都教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】同和問題

【内容】マスコミ自身が差別語をたれ流す事例がある一方、差別語のリストを作り、その用語さえ使わなければ良いのだという風潮もある。しかし、差別表現は、その元にある差別意識の反映であり、問題の本質を知り、意識構造を明らかにすることが先ず大切である。

どうしてそんなこと聞くの 公正な採用選考のために D003

【形式】ドラマ、27分

【制作者】企画・制作：東映(株) 制作協力：(株)映広

【テーマ】公正な採用選考（就職差別）

【内容】最近では採用選考を行う際、受験者にエントリーシートを課す企業が増えているが、それにまつわる問題事例も発生している。エントリーシートのあり方を考えることをきっかけに、採用選考担当者にとって必要十分な、公正採用選考のための情報をドラマ形式で紹介する。

同和対策の成果とこれからの課題 V041

【形式】ドキュメント、26分

【制作者】企画：和歌山県同和委員会、制作：共和教育映画社

【テーマ】同和問題（行政）

【内容】長門裕之を案内役に、和歌山県において実施された同和対策事業とそれによる生活環境改善の成果などを検証する。合わせて心理的差別がなお根強い実態も課題として明らかにする。

同和問題～過去からの証言、未来への提言～/未来に向けて D031

【形式】ドラマ・ドキュメント、80分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】同和問題

【内容】日本固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発担当者が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を分かりやすく簡潔にまとめている。

ドキュメンタリー結婚 V047

【形式】ドキュメント、33分

【制作者】企画：長野県同和教育推進協議会、制作：信越放送(株)

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】栄養士の美子さんは、鉄道会社に勤める健^{つよし}さんとの結婚を決意するが、健さんが被差別部落出身であったため、家族の反対にあう。家族や親戚から結婚式にも出してもらえない2人は、子どもたちを差別に負けない子に育てようと誓い合う。

ともしこ 友子よ晴れない霧はない **推薦** V011

【形式】ドラマ、42分

【制作者】企画：群馬県・群馬県教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】いじめ

【内容】中学生の友子は、義姉が被差別部落出身であるために自分が学校で悪口を言われ、義姉を嫌っていた。一方、クラスでは足の悪い美佳や転校生ゆかりへのいじめが殴り合いのケンカに発展し、それを見つけた担任は、急遽ホームルームを開き、いじめや差別問題を生徒たちと話し合う。

トモダチ **推薦** V064

【形式】ドラマ、31分、字幕入り

【制作者】企画：神戸市・神戸市教育委員会、制作：東映(株)

【テーマ】外国人

【内容】大学生の真由美はある日、中国人留学生の洪と出会う。洪がアルバイトを探していることを知り、真由美は父・圭介の会社を紹介し、洪はアルバイトを始めるが、圭介の同期の佐久間に「日本の習慣を勉強しろ!」と言われる。そんなおり、蘇州に住む洪の養母が危篤となる。「帰国できない」という洪に真由美たちはみんなでカンパし、購入したチケットを渡すが…。

な行

内定者からの手紙 公正な採用選考のために V127

【形式】ドラマ、26分

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】公正な採用選考（就職差別）

【内容】人事部の相沢紗子は公正な採用選考を目的とした取組を命じられた。応募・面接・筆記試験と順調に選考は進み、内定者が決定した。しかし、ある日、内定者から手紙が届いたことで、相沢はショックを受け、全社的な取組の必要性を感じる。

内藤剛志の中学生トークライブ V079

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画：法務省人権擁護局・財人権教育啓発推進センター、制作：岩波映像(株)

【テーマ】人権全般

【内容】全国中学生人権作文コンテストの入賞作品を紹介しながら、それをきっかけに会場にいる中学生と進行役の内藤剛志が大人・子どもの枠を越えて様々な人権問題について語り合う。

なぜ公正採用選考は基本なのか D065

【形式】ドラマ、25分

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】公正な採用選考（就職差別）

【内容】ある企業を舞台に、人事部の採用担当者たちがさまざまな部署を訪ね、採用選考のための面接のロールプレイを重ねることを描いた作品。応募者が質問を受けたときどう感じるのか。

ならんで一緒に歩きたい V113

【形式】ドキュメント 16分

【制作者】企画：総理府（現内閣府） 制作：(社)日本広報協会

【テーマ】男女共同参画

【内容】「女性はいま、本当の意味での平等を手に入れているか」をテーマに、女性が抱えている問題や女性たちが置かれている現状をコミカルな芝居によって紹介。また、インタビュー等も交え、男女共同参画社会づくりの実現に向けて、わかりやすく解説。

日常の人権Ⅰ（女性の人権・子どもの人権・高齢者の人権） **推薦** D016

【形式】ドラマ・ドキュメンタリー、23分、字幕入り

【制作者】企画・制作：東映(株) 教育映像部

【テーマ】人権全般

【内容】この作品は、日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えている。人権について、さまざまな角度から考えることができる作品。

日常の人権Ⅱ（外国人の人権・障がい者の人権・部落差別・インターネットでの人権侵害） **推薦** D017

【形式】ドラマ・ドキュメンタリー、23分、字幕入り

【制作者】企画・制作：東映(株) 教育映像部

【テーマ】人権全般

【内容】この作品は、日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えている。人権について、さまざまな角度から考えることができる作品。

21世紀はみんなが主役 V105

【形式】ドキュメント 23分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局 制作：(社)日本広報協会

【テーマ】男女共同参画

【内容】男女共同参画社会とは何か、男女共同参画社会の実現の必要性、男女共同参画社会基本法成立に至るまでの経緯、男女共同参画社会基本法の5つの基本理念、国の取組み

根っこのルール V052

【形式】ドキュメント、37分

【制作者】企画：総務庁・財人権教育啓発推進センター、制作：JIC日本広報センター

【テーマ】同和問題

【内容】人が社会生活を営む上で様々なルールがあるが、特定の者にだけ有利（不利）なルールがあるとした

ら……。人権の基本的な考え方と同和問題の現状を分かりやすく紹介する。

ネットいじめ ひとりで悩まない **推薦** D040

【形式】ドラマ、23分

【制作者】映学社

【テーマ】インターネットによる人権侵害、いじめ

【内容】“学校裏サイト”や“プロフ”等を使って、陰湿に行われる「ネットいじめ」。中学2年生女子を主人公に、その実態をドラマ形式でリアルに描き、「ネットいじめは絶対にいけないこと、また被害に遭ったときはひとりで悩まないこと」を訴えた作品。

ネット差別を許すな！～川口泰司 **推薦** D078

【形式】ドキュメント、28分

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像（株）

【テーマ】同和問題、インターネットによる人権侵害

【内容】無法地帯化するネット上の差別の現実を、差別ハガキを送られた当事者自らが語る。差別情報の拡散、「部落地名総鑑」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説し、何が問題で、どう解決するのか、道筋を示しながら、人権教育の必要性を訴える。

根雪とける頃 V024

【形式】ドラマ、47分

【制作者】企画：（財）兵庫県人権啓発協会・兵庫県、制作：東映

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】百合は、雪国出身の青年・一郎と婚約したが、家を訪ねてきた少女を彼の母が邪険に追い返したのを見て不審に思う。実は、一郎の姉が被差別部落の男性に嫁いで絶縁状態にあり、少女はその娘だった。そのことを知った百合の両親は、結婚に難色を示す。

は行

走れ、ジョン V042

【形式】アニメ、24分

【制作者】企画：法務省・総務庁・人権教育啓発推進センター、制作：（株）I & S

【テーマ】いじめ

【内容】小学生の達也のクラスに良夫が転校してきたが、気が弱く大阪弁丸出しの良夫は、次第にクラスの笑いやいじめの中心になり、いじめへと発展していく。達也は良夫を助けようと悩む。

橋のない川 V053・D070

【形式】ドラマ、139分

【制作者】制作：ガレリア・西友・（株）東北新社

【テーマ】同和問題

【内容】全国水平社が結成される舞台となったのは、奈良県の小さな被差別部落だった。実在の人物をモデルに厳しい差別に勇気をもって立ち向かう人々のたくましい姿を描く。住井すゑの同名の小説を東陽一監督が映画化し、劇場公開された有名な作品。

はじめて学ぶLGBTs ①男らしい色？女らしい色？ D066

【形式】アニメ、12分、字幕対応

【制作者】制作：（株）サン・エデュケーション、監修：日高庸晴（宝塚大学看護学部教授）

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】アニメーションにより描かれた色鉛筆と人間との物語を通して、思い込みや偏見にとらわれることの無意味さに気づき、自分らしくあることの素晴らしさ、他者を尊重する姿勢を学びながら、多様性を肯定的に捉える感性の芽を育てる機会とします。小学校低～中学年の児童向け映像教材。具体的な指導案を示す教員向け映像も収録。

はじめて学ぶLGBTs ②好きになってはいけないの？ D072

【形式】ドラマ、22分、字幕対応

【制作者】制作：(株)サン・エデュケーショナル、監修：日高庸晴（宝塚大学看護学部教授）

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】同性を好きになった児童の物語を通して、恋愛感情のあり方は決して画一的なものではなく多様であることを学ぶ映像教材。自らの性的指向や性自認に気付く児童も少なからず存在する年代だからこそ、当事者児童の自尊感情を育めるように配慮しています。具体的な指導案を示す教員向け映像も収録。

鉢かづき姫 V076

【形式】アニメ、34分

【制作者】企画：八頭司享、制作：共和教育映画社

【テーマ】いじめ

【あらすじ】観音様のおつげにより、鉢をかぶせられた主人公・初瀬は意地悪な後妻・浅路から様々ないじめに遭い、ついには屋敷を追い出されてしまう。その後も色々な人たちから嫌がらせやいじめに遭うが、初瀬の心の美しさにひかれ嫁にしたいとまで思いを寄せる四郎と出会う。ある日四郎の両親からの提案で、四郎の3人の兄の嫁と嫁比べをすることとなったが…。

【コメント】日本昔ばなしとしても有名。子どもの感性に訴える心温まる作品。

春を待つ雪 V029

【形式】ドラマ、53分

【制作者】企画：滋賀県・(財)滋賀県解放県民センター、制作：共和教育映画社

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】佐枝子は、家族や親戚の反対を押し切って被差別部落出身の夫と結婚したが、親しかった友人から言われた差別的な言葉や出世の遅さを佐枝子のせいだと疑う兄の態度に悩んでいた。苦しむ佐枝子の姿を見て、父は、自分が偏見を捨てなければ娘の苦悩はなくなると気づく。

繁栄の時代を支えて ～ドキュメント被差別部落～ V039

【形式】ドキュメント、54分

【制作者】企画：(社)部落解放研究所、

【テーマ】同和問題（現状）

【内容】日本経済の発展の陰には、低賃金と過酷な労働をもってそれを支えた被差別部落の存在があった。「差別は減った」と言われながらも、今なお繁栄から取り残された部落の労働や生活の実態を紹介する。

犯罪被害者の人権を守るために V093

【形式】ドキュメント、33分、副音声・字幕入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(財)人権教育啓発推進センター 制作：(株)NHKソフトウェア

【テーマ】犯罪被害者の人権

【内容】今日、犯罪被害者の人やその家族の人権の保護が、社会的に重要な課題となっている。このビデオでは犯罪被害者の人たちの状況、権利保護の取組等について解説をしていく。

ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～/家族で考えるハンセン病 D039

【形式】ドキュメント（56分）、ドラマ（20分）

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター 制作：東映(株)

【テーマ】ハンセン病

【内容】自治体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく完結にまとめている。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものである。

ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～ D075

【形式】ドキュメント（18分）、アニメ（16分）

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター 制作：毎日映像社

【テーマ】ハンセン病

【内容】隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVD。

人の世に熱と光を **推薦** D006、V078

【形式】ドキュメント、26分

【制作者】企画・制作：メディア総合研究所・風楽創作事務所

【テーマ】同和問題（同和教育）

【内容】水平社宣言を起草した西光万吉（本名：清原一隆）の生家である西光寺に生まれた清原隆宣さんが、ある日三重県の中学校から水平社発祥の地にやってきた生徒に、個性の大切さを優しく語りかけます。実体験に基づき、学校で起きている差別事件、このままではと思い「人間は平等であるという水平のものさし」このことを広めるため、全国各地で講演活動を行っている。

一人ひとりの心は今！ **推薦** V083

【形式】ドラマ、34分

【制作者】企画：和歌山県人権啓発センター、制作：共和映画社

【テーマ】えせ同和行為、障害者

【内容】彩と雅夫が勤める会社に、交通事故で入院していた千夏が復帰してきた。車椅子での勤務となったが、社長の理解もあり職場内は改善されたが…。一方、同和団体を名乗る男から、高額図書購入の要請があり、今井専務があいまいの対応をとってしまう。

ヒューマンライツ・シンフォニー ～辰巳琢郎がご案内する世界人権宣言とわが国の人権擁護機関

V043

【形式】ドキュメント、40分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、制作：(株)日本テレビビデオ

【テーマ】人権全般

【内容】第9交響曲「喜びの歌」に合わせて、世界人権宣言の意義や国内の人権擁護のための取り組み状況を解説する。

広がる未来！私が選ぶ チャレンジする女性たち V108

【形式】ドキュメント 29分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局

【テーマ】男女共同参画

【内容】将来の仕事について考える高校生が、自分たちがあこがれる生き方をしている女性を探して取材する。幅広い分野で活躍する5人の女性たちの話を聞くうちに彼女たちの夢も膨らんでいく。

風化からの告発 V058

【形式】ドキュメント、32分

【制作者】企画：ヒューマンクリエイティブ、制作：共和教育映画社

【テーマ】公正な採用選考（就職差別）

【内容】大阪の調査会社（興信所）が採用時の身元調査を引き受け、企業に情報を買っていた。今なお、人のプライバシーを暴く調査会社、情報を欲しがる企業、調査に協力する市民の心理などを分析し、差別意識克服の必要性を訴える。

防ごう 高齢者虐待 日常の介護から考える D061

【形式】ドラマ、28分

【制作者】企画・制作：東映(株)教育映像部、監修：認知症介護研究・研修仙台センター センター長 加藤伸司

【テーマ】高齢者の人権

【内容】高齢化の進む現代社会において、親や年老いた夫・妻の介護は、多くの人にとって避けて通れない問題であり、思い通りにならず、弱い立場の高齢者を心ならずも虐待してしまうことは、誰にでも起こりうるかもしれない。本作品では、働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を、老老介護の話も含めドラマで描く。どのような場面で虐待をしそうになるか示すことで、視聴者が虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考え、理解できることを目的に制作された作品。

二つの国の狭間でー中国残留邦人映像記録集①ー V125

【形式】ドキュメンタリー、37分

【制作者】企画：中国帰国者支援・交流センター、制作：(財)NHK インターナショナル

【テーマ】中国残留邦人

【内容】中国帰国者は、長きにわたって中国での生活をおくってきたことから、言葉や生活習慣、就労などの問題を抱えており、社会的自立が困難な状況にある。そんな中国残留邦人の人の体験を聴く。

部落の歴史（中世～江戸時代） D008

【形式】歴史概説、27分、字幕入り

【制作者】企画・制作：東映(株)

【テーマ】同和問題（歴史）

【内容】小・中学校の教科書から、「土農工商えた非人」や「部落は、江戸時代に作られた」という記載が、ほとんど消えた（'01・'05年検定本）。本格的な歴史研究が進むにつれ、そうした考えは誤りであり、修正すべきという理解が、ここ20年、歴史研究者の間に定着してきたためである。映像を通して、新しい部落史像を多くの人が共有できる作品。

部落の歴史（明治～現代） D009

【形式】歴史概説、26分、字幕入り

【制作者】企画・制作：東映㈱

【テーマ】同和問題（歴史）

【内容】小・中学校の教科書から、「土農工商えた非人」や「部落は、江戸時代に作られた」という記載が、ほとんど消えた（'01・'05年検定本）。本格的な歴史研究が進むにつれ、そうした考えは誤りであり、修正すべきという理解が、ここ20年、歴史研究者の間に定着してきたためである。映像を通して、新しい部落史像を多くの人が共有できる作品。

プレゼント V092

【形式】アニメ、17分、

【制作者】企画：法務省人権擁護局・（財）人権教育啓発推進センター、制作：毎日映画社

【テーマ】いじめ

【内容】小学4年生の綾香は、同級生の美由紀に誕生日のプレゼントをするが、それが美由紀の気に入るものでなく、それをきっかけに綾香に対していじわるが始まる。美由紀がいじわるを始めてからまわりの友だちまで綾香を避けるようになり、やがて綾香はひとりぼっちになってしまう。

へんてこなボランティア **推薦** V013

【形式】アニメ、46分、字幕入り

【制作者】企画：北九州市・北九州市教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：㈱東映

【テーマ】同和問題（現状）

【内容】中学生の文江と美幸が偶然知り合った老婆ヨネは、部落差別ゆえに学校に行けなかったため、いまだに読み書きができないという。2人は、子どもや孫に手紙を書きたいというヨネのために字を教えることになる。

誇り ―差別といじめは越えられる― D028

【形式】ドラマ、30分

【制作者】企画・制作：フォア・ザ・ワン・プロジェクト

【テーマ】東日本大震災に起因する人権問題

【内容】震災から一ヶ月半後。原発事故の子どもへの影響を心配して、鈴木匡夫と八重子の夫婦は、長男の匡弘、長女のゆかりと共に、匡夫の実家のある町へ引っ越してきた。そこには、避難住民をサポートするNPO法人の佐々木幸子のようなボランティアがいる一方で、親戚や周囲の冷たい眼もあった…。

誇り高き男 V050

【形式】ドラマ、56分

【制作者】企画：法務省・人権教育啓発推進センター、制作：東映㈱

【テーマ】人権全般

【内容】自称エリートの青年・太田は、田舎町の営業所に配転になったことが不満で、女性上司、学歴の低い同僚、外国人社員などをけなし、周囲の反感を買っていく。ある日、知り合った老人が部落差別を受けていることに腹を立てるが、「お前に人を批判する資格はない」と逆にののしられる。

星の降る日 V019

【形式】ドラマ、54分

【制作者】企画：福岡市、制作：井之上企画

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】動物園飼育係の典子は、偶然知り合った小学校教師・啓太に好意を持つが、啓太が被差別部落出身であることがわかり、家族の反対もあって、どう接していいかわからず悩む。啓太も自分の出自が問題になったのではと疑いをもち、2人の仲は疎遠になるが…。

蛍の舞う街で V045

【形式】アニメ、42分

【制作者】企画：北九州市・北九州市教育委員会・北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：㈱電通九州、㈱電通テック福岡支社

【テーマ】家庭での人権

【内容】厳格なエリート社員の父親が君臨する家で、他の家族は自分の本当の生き方を見つけられずに萎縮し、様々な世間体や偏見のしがらみの中でやり切れない毎日を過ごしていた。しかし、その父がリストラの対象となったことをきっかけに、みんなが家族の絆を見つめ直す。

本当の友達 V117

【形式】ドラマ、50分、

【制作者】企画・制作：大胡小学校映画クラブ

【テーマ】いじめ

【内容】前橋市立大胡小学校自主制作映画。「いじめをなくそう」子どもたちがシナリオを考え、セリフを考え、撮影し、すべて子どもたちが作ったいじめをなくすための映画。【第1話】なくなったうわぐつ【第2話】突然起こったいじめ【最終話】ごめんなさい

ま行

街かどから V072

【形式】ドラマ、24分

【制作者】企画：兵庫県・兵庫県教育委員会・財団法人権啓発協会、制作：東映株

【テーマ】偏見（差別意識）

【内容】住宅街のゴミ置き場から転がり落ちた空き缶によるバイクの転倒事故が起きた。バイクに乗っていたのは茶髪の青年・健太だった。町内の「ふれあいまつり」に向けての臨時役員会が開かれることとなったが、話題はゴミ置き場、バイク事故、健太たち若者への偏見と地域社会での様々な問題が浮き彫りとなって行く。

見上げた青い空 **推薦** D011、V103

【形式】ドラマ 34分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(財)人権教育啓発推進センター

制作：(株)電通テック、(株)情報設計

【テーマ】いじめ

【内容】最近の学校におけるいじめをテーマにしたドラマ。一瞬にしていじめの側からいじめられる側に入れ替わるケース、学校裏サイト、エスカレートするいじめ、いじめによって自殺にいたる心情などを取り上げている。

見えない壁を越えて **推薦** V119

【形式】ドキュメント映画、120分

【制作者】制作・監督：中山節夫

【テーマ】ハンセン病

【内容】ハンセン病患者達が自らの経験を語ったものを撮影したドキュメンタリー映画。ふるさとを後にした日の事、社会から隔離された療養所での生活、そしてこれからの余生をどう生きるか。つらく、悲しい経験をしてきたハンセン病患者達の赤裸々な証言が語られている。

み～つけた！ **推薦** V081

【形式】アニメ、18分

【制作者】企画：北九州市・北九州市教育委員会、制作：(株)アクシス

【テーマ】命の尊さ

【内容】2学期の始業式の日、俊平が転校してくる。隣の席の真樹は、内向的な性格でクラスのみんなから無視されていた。真樹はウサギの飼育委員長にまつりあげられ、俊平も副委員長を押しつけられる。みんなが当番をさぼっても、真樹は黙々とウサギの世話をする。ある日、ウサギが死んでしまい、真樹と俊平はみんなから責められる。

未来への伝言 V044

【形式】ドキュメント、50分

【制作者】企画：千葉県、制作：(財)千葉県人権啓発センター

【テーマ】同和問題

【内容】実際にあった差別事件や被差別部落居住者に対する数多くのインタビューを通じて、差別の実態を浮き彫りにするとともに、合間に部落差別の歴史も分かりやすく紹介している。

未来への虹 ～ぼくのおじさんは、ハンセン病～ **推薦** V097

【形式】アニメ、30分

【制作者】企画：法務省人権擁護局（財）人権教育啓発推進センター 制作：共同映画株式会社

【テーマ】ハンセン病

【内容】正太はいとこの佳奈と「国立療養所多磨全生園」に住む平沢保治さんの家へおつかいを頼まれる。初めて訪れる「全生園」がどんなところかわからない正太は平沢さんの容姿に驚き、戸惑いを覚える。そんな正太に平沢さんは「ハンセン病」という病気にかかり全生園に入所したこと。園から出ることも許されなかったこと。外見が他の人と違うために「差別」を受けてきたことを刻々と語り始める。

未来を拓く5つの扉

～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～ D036

【形式】アニメ、46分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：榊映画社

【テーマ】人権全般

【内容】次代を担う中学生が身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えた全国中学生人権作文コンテスト。その入賞作品の5編をアニメーションやイラストと共に朗読で紹介している。

みんな地球市民 人権と歴史と現代③ 自己実現 V037

【形式】ドキュメント、35分

【制作者】企画：(社)部落解放研究所、制作：岩波映画製作所

【テーマ】偏見（差別意識）

【内容】皮革産業への偏見を越えて靴職人としての自分に誇りを持つ若者、障害者就労支援の取り組みなど、自分らしく生きようとする人々の姿を描く。

みんなで考えるLGBTs ①いろいろな性 ～好きになる性～ D067

【形式】ドラマ、23分

【制作者】制作：(株)サン・エデュケーショナル、監修：日高庸晴（宝塚大学看護学部教授）

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】性的指向は、嗜好や志向とは異なる「指向」であり、本人が選択できるものではないと考えられている。本巻は、同性愛者（ゲイ、レズビアン）である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える。

みんなで考えるLGBTs ②いろいろな性 ～心の性・表現する性～ D068

【形式】ドラマ、19分

【制作者】制作：(株)サン・エデュケーショナル、監修：日高庸晴（宝塚大学看護学部教授）

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】心の性、表現する性は実に多種多様。近年は学校などにおける多目的トイレの設置や男女共用制服の整備など、徐々に教育現場でも取組まれてきている。自分が何者であるのかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見て、心の性や表現する性について考える。

みんなで考えるLGBTs ③性的指向と性自認（解説編） D069

【形式】ドラマ、22分

【制作者】制作：(株)サン・エデュケーショナル、監修：日高庸晴（宝塚大学看護学部教授）

【テーマ】性的マイノリティ

【内容】統計によると、人口の約8%前後がLGBTsであると推定されており、これは30人のクラスでいえば約1～2人の生徒が該当するということになる。一方、学齢期の早い段階での教育を待ち望まれていながら、教員自身の正確な知識や理解が追いついていないという現状を受け、本巻では性の多様性を解説し、LGBTsを取り巻く社会の動きなども紹介し、その理解を深める。

無知を許さず ～連続大量差別はがき事件・浦本誉至史～ **推薦** D026

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像(株)

【テーマ】同和問題（現状）

【内容】浦本誉至史さん(47)が体験した差別事件の真相とは？また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものとは？「無知」をキーワードにあらゆる人権問題の本質に迫る。

めぐみ **推薦** D029、V116

【形式】アニメ 25分

【制作者】企画・制作：政府 拉致問題対策本部

【テーマ】北朝鮮による拉致被害者

【内容】昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメ。

もういいかい ハンセン病と三つの法律 D035

【形式】ドキュメント、143分

【制作者】「もういいかい」制作委員会

【テーマ】ハンセン病

【内容】三つの法律をもとに展開された絶対隔離政策によって、療養所の中で何が行われ、入所者がどのような生活を送っていたのか、その仕組みと実証を検証したドキュメンタリー映画

桃色のクレヨン **推薦** V102

【形式】アニメ、28分、

【制作者】企画・制作：法務省人権擁護局、財団法人人権教育啓発推進センター

【テーマ】障害者

【内容】小学5年生の美奈子は、1歳年上のいとこの雪に8年ぶりに会うことを、楽しみにしていた。実際に会ってみると、期待とは裏腹に自分より幼く見える雪。父から雪には、知的障害があることを知らされ、とまどう美奈子は、そのことをクラスの人々に伝えられずうそをついてしまう。

や行

勇気あるホテルととべないホテル V090

【形式】アニメ、18分

【制作者】企画、制作：共和教育映画社

【テーマ】障害者

【内容】羽がちぢんで生まれたために、飛べないホテルがいました。彼を励まし、助ける仲間のホテルたち。足の不自由な妹の為にホテル取りにやってきた姉と弟。ホテルと子ども達とのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを描いた作品。

勇気のお守り／自分の胸に手を当てて **推薦** D012

【形式】アニメ、30分、字幕・副音声入り

【制作者】企画・制作：法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター

【テーマ】いじめ

【内容】転校生へのいじめがテーマとなっている「勇気のお守り」と、学校裏サイトへの書き込みやメールなどを悪用したネットいじめに焦点をあてた「自分の胸に手を当てて」。この2本の作品を通じて、いじめの解決と、子どもたちに「一人一人が大切な存在なんだ」と気づいてもらうことを目的としている。

友情のキックオフ V027

【形式】アニメ、27分

【制作者】企画：名古屋市・名古屋市教育委員会、制作：東映㈱

【テーマ】同和問題（学校）

【内容】仁美がゴールキーパーをつとめる小学校のサッカーチームは、サッカーの上手な転校生・誠がチームに入ったことで一層盛り上がっていた。しかし、大人たちの間で誠の一家が被差別部落出身だという噂が流れ、子どもたちの間でも誠に対するいじめが始まった。

ゆかりの鍵 V018

【形式】ドラマ、54分

【制作者】企画：大阪府教育委員会・財大阪府同和事業促進協議会、制作：井之上企画

【テーマ】同和問題（結婚差別）

【内容】中学生のゆかりは、両親のタンスで1か所だけ鍵のかかっている引き出しが気になってしょうがない。ある日、ついに鍵を見つけたが、中から出てきた手紙は、被差別部落に嫁いできた母に対する実家からの絶縁状だった。

夢の箱 V068

【形式】ドラマ、50分、字幕入り

【制作者】企画：法務省人権擁護局・財人権教育啓発推進センター、制作：読売映像

【テーマ】外国人

【内容】国際農業交流で来日したマイラは、歓迎会で知り合った良治と結婚し、小学校5年生になる洋夢がいる。洋夢は母が外国人であることでいじめに遭う。良治は洋夢に結婚が反対されたことを話し、本当に辛いのはマイラであることを諭す。そんなおり、良治が丹精を込めて作っていたブドウが台風で全滅してしまう。

夢へのパスポート ～まちづくりにかける女性たち～ V111

【形式】ドキュメント 90分

【制作者】企画：内閣府男女共同参画局

【テーマ】男女共同参画

【内容】各地でまちづくりに取り組む女性たちの事例を3つ紹介する。

子育てNo.1の街をつくりたい！新潟県上越市…NPO法人「マミーズネット」

地元の伝統食を現代に発信したい！岐阜県郡上市…「ピスターリマーム」

団塊世代が”元気”を生み出す街にしたい！東京都大田区…NPO法人「男女共同参画おおた」

許すな「えせ同和行為」～あなたの会社を不当な要求から守ろう～ D063

【形式】ドラマ 36分

【制作者】企画：経済産業省中小企業庁、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：東映(株)

【テーマ】えせ同和行為

【内容】「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署などに不当な利益や義務のないことを求める行為を指します。

えせ同和行為は、同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となっており、同和問題の解決を阻害するものです。

夜回り先生 ～いいもんだよ、生きるって～ 水谷修のメッセージ **推薦** V099

【形式】ドキュメント、90分

【制作者】企画・制作：NHKソフトウェア

【テーマ】命の尊さ

【内容】薬物依存や、心に傷を負った中高生のケアに全身全霊で立ち向かう、元定時制高校教諭の水谷修さんの講演会とインタビューを収めたドキュメント。壮絶な境遇におかれていた子どもたちの命は、可能な限り多くの人の前で語ることによって生かされる。信念からあふれ出る言葉は中高生はもちろん、こどもを持つ親や、学校教諭の胸を打つ。

わ行

若い力は今 V128

【形式】ドキュメント、30分

【制作者】企画・制作：風楽創作事務所・フルーク映像株式会社

【テーマ】同和問題

【内容】自らの差別体験を通して、「差別をなくす人生」を生きる吉岡彩さん。今、講演以来が相次ぐ。若さ溢れる熱く力強い語りは、行政・企業・学校で大きな反響を呼んでいる。

若い波紋 V031

【形式】ドラマ、57分

【制作者】企画：総務庁・全日本同和对策協議会・財地域改善啓発センター、制作：(株)学研クリエイティブ

【テーマ】同和問題（学校）

【内容】ある高校にパーマをかけた女子生徒が転校してきたためクラスは騒然となるが、彼女は天然パーマであり、教師は偏見で人を判断してはいけないと諭す。これをきっかけに人権問題に興味を持った彼女たちは、同和問題をテーマにした演劇を創作し、上演することを計画する。

わが子の心が見えない **推薦** V084

【形式】ドラマ、32分

【制作者】企画：全国視聴覚教育連盟、制作：(株)学習研究社

【テーマ】いじめ

【内容】「放課後の悩み相談室」というラジオ番組でパーソナリティーを務める聡子。ある日、息子の太一がいじめグループのリーダーで、クラスの友だち・達也を自殺に追い込んだことを夫の和孝から知らされる。子どもの悩み相談を行っている聡子は、悩み相談番組を降板することとするが…。

ワークショップは技より心 V073

【形式】手引き、26分
【制作者】企画：(財)人権教育啓発推進センター、制作：(株)若竹まちづくり研究所
【テーマ】啓発の手法
【内容】ワークショップの実践映像の中から、ポイントをピックアップして解説を行う。

ワーク・ライフ・バランス ～働きがいのある職場と生き生きした暮らし～ V109

【形式】ドキュメント 27分
【制作者】企画：内閣府男女共同参画局 制作：キノックス
【テーマ】男女共同参画
【内容】充実した暮らしとは何か。働くことへのモチベーションを上げていくために、仕事と生活の調和を図るためにワーク・ライフ・バランスを推進する組織や個人の取組を紹介。

私からはじまる人権—子どもに伝える 柴原浩嗣・宮前千雅子— V126

【形式】ドキュメンタリー、27分
【制作者】企画・制作：メディア総合研究所・風楽創作事務所
【テーマ】同和問題
【内容】柴原浩嗣さんと宮前千雅子さんの夫婦（別姓）によるドキュメンタリー。2人はともに人権問題に深くかかわる人生を選択してきた。仕事の上で、生活の場で、2人の共通のテーマは「私からはじまる人権」の実践であり、「そしてあなたは？」の問いかけである。

わたしたちが伝えたい、大切なこと

～アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～ D049

【形式】アニメ、31分
【制作者】企画：法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター、制作：毎日映画社
【テーマ】人権全般
【内容】「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作された作品。日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いている。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としている。収録作品は「差別のない世界へ」、「手伝えることはありますか」、「共に生きるということ」。

私たちと人権（課題編） V015

【形式】ドラマ、30分
【制作者】企画：北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：東映(株)
【テーマ】人権全般
【内容】平凡なサラリーマン・木田は、一日で長男の同和地区のガールフレンド、次男のいじめ、娘の就職時の身元調査、痴呆性の老人との出会い、外国人の同僚など、多くの事件に直面するが、何気ない日常にも人権問題が深く関わっていることに気付き、思いを新たにす。

私たちと人権（家庭編） V007

【形式】ドラマ、26分
【制作者】企画：北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：東映(株)
【テーマ】家庭での人権
【内容】平凡なサラリーマン・木田の一家で交わされる会話にも、「男だから」、「女だから」、「学歴や出世が大切」、「結婚は家柄で」など偏見を含んだ言葉が使われがちであることに気付く。

私たちと人権（職場編） V008

【形式】ドラマ、29分
【制作者】企画：北九州市同和問題啓発推進協議会、制作：東映(株)
【テーマ】職場での人権
【内容】平凡なサラリーマン・木田は、ある日突然、職場の人権問題研修リーダーに任命される。人権のことをよく知らない木田だったが、リーダーになってみると、職場のあちこちに人権問題が関わっていることに気付く。

私たちの声が聴こえますか ～社会福祉施設等における人権～ **推薦** V104

【形式】ドラマ+ドキュメント 30分
【制作者】企画：法務省人権擁護局、全国人権擁護委員連合会、(財)人権教育啓発推進センター

制作：(株)日テレ アックスオン

【テーマ】高齢者

【内容】女優の渡辺美佐子による「ひとり芝居」を中心とした、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等

私たちの人権宣言 ―転校生はおばあちゃん！？― V095

【形式】ドラマ、50分

【制作者】企画：法務省人権擁護局、(財)人権教育啓発推進センター 制作：日本テレビビデオ

【テーマ】高齢者

【内容】中学2年生のみちるたちのクラスにウメという74歳のおばあさんが転校してくる。大きく年の離れた転校生となかなか打ちとけられないみちるたち。そんなある日、学校を休んだウメさんのお見舞いに行ったみちるたちは、ウメさんの戦争時代の体験を聞く。翌日、その話を聞いた担任の先生は世界人権宣言についてみんなに教える。「どうしたら人権侵害はなくなるんだろう」と考えたみちるは、あることを思いつく……。

わたしたちの声 3人の物語

～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～ D025

【形式】ドラマ、15分×3話、字幕・副音声入り

【制作者】企画・制作：法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター

【テーマ】人権全般

【内容】自らの重い体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を振り返る「いじめをなくすために、今」、東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方で、偏見や心ない言動に接し、人権について考えを深めていく経験をつづった「温かさを分け合って」、アメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切かを考える「リスペクト アザース」の3話が収録されている。

私の中の差別意識 部落差別問題から考える **推薦** D004

【形式】ドキュメント、24分

【制作者】企画・制作：東映㈱

【テーマ】同和問題

【内容】部落差別問題を通し、人の中に巣食う差別意識への気づきを促す。ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。